

各部計測方法

■採寸の準備

1. 起点の目印をします。目印は最後まで外さないでください。

- ・起点A…腰にへそから並行になる様に紐を巻いてください。
- ・起点B…首後ろ部(頸椎)の一番突起した骨の頂点に目印をしてください。
- ・起点C…肩骨(肩峰)の先端に目印をして下さい。
- ・起点D…くるぶし上側の最も細い部分へ紐を巻いてください。

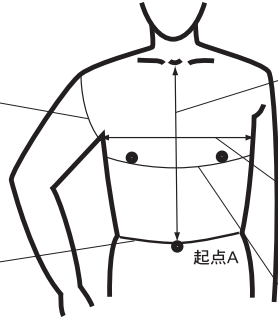
〈採寸の際の注意事項〉

- 3.前丈、10.背丈、16.へそから足首、19.股下、25.へそから床の採寸は、定規等を用いて、垂直で直線寸法を計測して下さい。
- 胸囲85cm以上の方は、胸囲の採寸の際に椅子に座った状態の胸囲寸法も追加採寸して下さい。股、前丈の採寸の際は、体に沿わせた寸法を採寸して下さい。

2.採寸

1.アームホール

腕を上げ、メジャーを脇に通し腕を自然に下げます。この時、付け根の分量が多くなります。そのまま起点Cを通して採寸します。



2.前丈

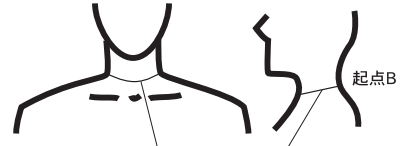
自然体で鎖骨間のくぼみからへそまでを採寸します。
*胸囲85cm以上の方は、体に沿った寸法を採寸して下さい。

3.前胸幅(胸郭幅)

大胸筋と前部腕三角筋の境から境までを採寸します。

4.胸囲

胸のトップ位置から水平に廻して採寸します。



6.首廻り

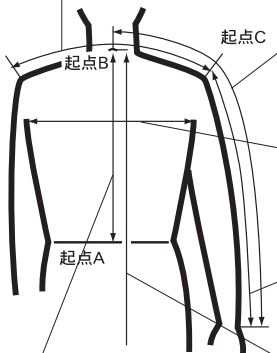
喉仏の下から起点Bを通して採寸します。

5.胸囲

へそから水平に廻して採寸します。
*85cm以上の方は、椅子に座った状態の採寸を追加して下さい。

7.肩幅

起点Cから起点Bを通して起点Cまでを採寸します。



8.ゆき丈

起点Bから起点C及び肘のくぼみを通して手首の骨の頂点までを採寸します。

9.背幅(背部幅)

僧帽筋と後部三角筋の境から境までを採寸します。

11.袖丈

起点Cから肘のくぼみを通して手首の骨の頂点までを採寸します。

12.腕廻りA

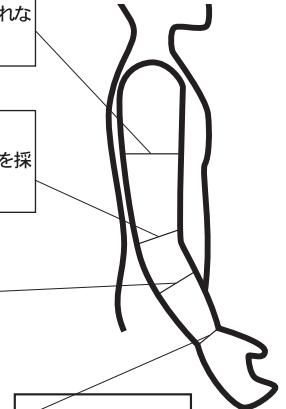
上腕部で最も太い部分を力を入れない状態で採寸します。

13.肘廻り

少し腕を曲げ、肘の一番出た所を採寸します。

14.腕廻りB

肘から手首との間で一番出た所を採寸します。



10.背丈

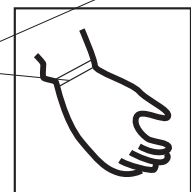
起点Bから起点Aまでを採寸します。

17.首から足首

起点Bから起点Dまでを採寸します。

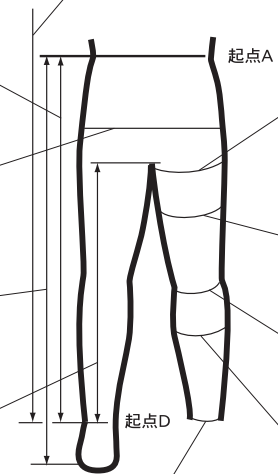
15.手首廻り

手首の骨の上、最も細い部分を採寸します。



16.へそから足首

起点Aから起点Dまでを採寸します。



20.腿付け根廻り

股間の所から水平に廻して採寸します。

18.尻囲

横からお尻のトップ位置から水平に廻して採寸します。

21.20より10cm下廻り

股間より10cm下の所を水平に廻して採寸します。

25.へそから床

起点Aから床までを採寸します。

22.膝廻り

膝の皿を基準として水平に廻して採寸します。

19.股下

腿付け根から起点Dまでを採寸します。



24.足首廻り

くるぶしの上側の最も細い部分を採寸します。

23.ふくらはぎ廻り

ふくらはぎで最も太い状態を力を入れない状態で採寸します。

26.ブーツ廻り

ブーツのストラップ等足首より上側で一番太い所を採寸します。

JURANレーシングスーツ採寸表

発注者名	日付
	番号

身長	cm	体重	kg
1. アームホール			cm
2. 前丈			
3. 前胸幅			
4. 胸囲			
5. 胴囲			
6. 首廻り			
7. 肩幅			
8. ゆき丈			
9. 背幅			
10. 背丈			
11. 袖丈			
12. 腕廻りA			
13. 肘廻り			
14. 腕廻りB			
15. 手首廻り			
16. へそから足首			
17. 首から足首			
18. 尻囲			
19. 股下			
20. 腿付け根廻り			
21. 20より10cm下廻り			
22. 膝廻り			
23. ふくらはぎ廻り			
24. 足首廻り			
25. へそから床※1			
26. ブーツ廻り※1			

特記事項

ネーム入れ
 ゴシック体
 筆記体

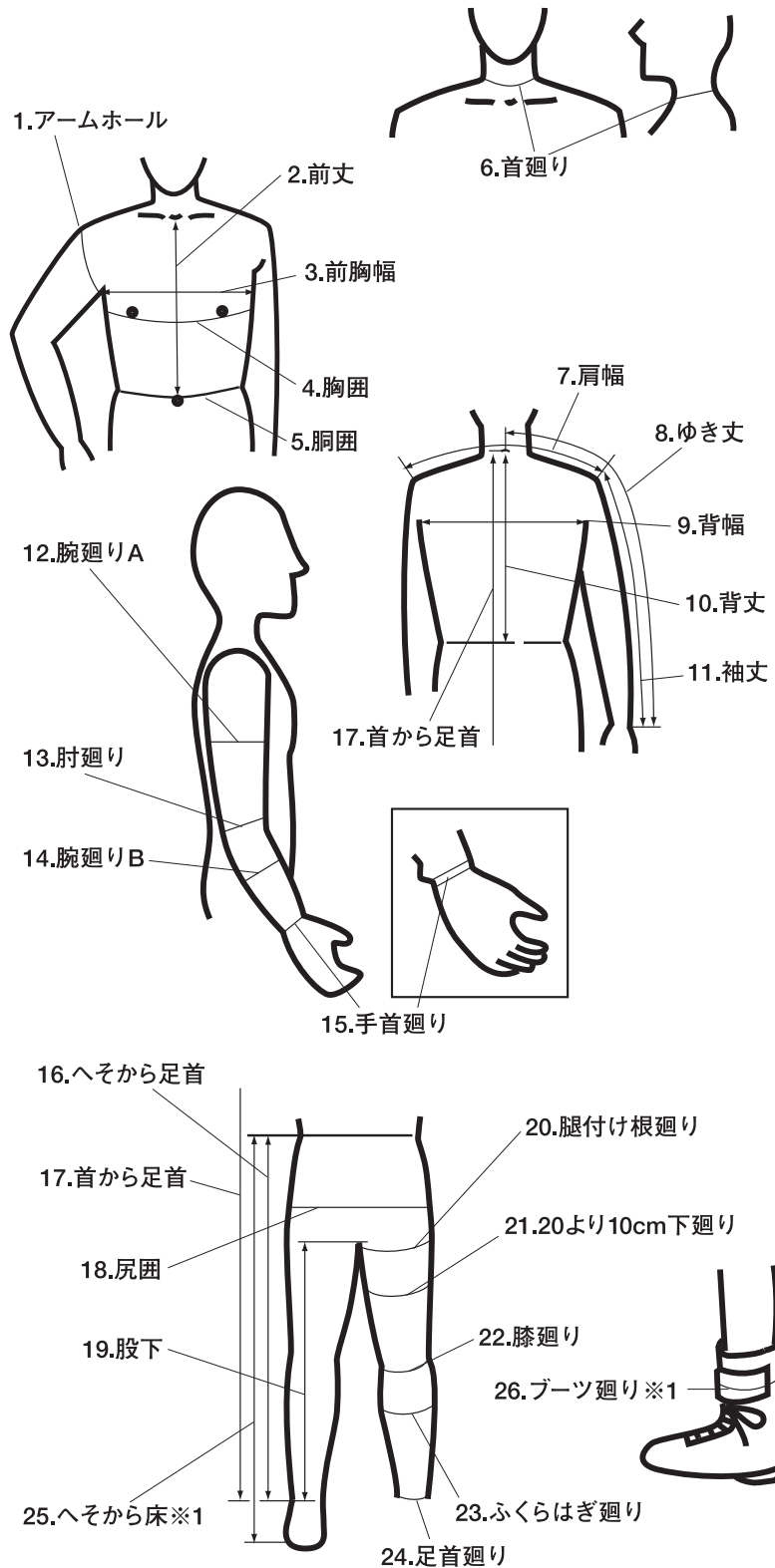
ローマ字

フリガナ

血液型 RH + - / 型

※ローマ字には、希望の表記(大文字・小文字、イニシャル)をご記入ください。

(例) I.TANIDA / Ichiro Tanida



注意

●締めつけずに、自然に測って下さい。(アンダーウェアの上からでも結構です。)

●※1は、裾ストレート加工を希望される場合に必ず必要です。